

防災技術の海外展開に向けた官民連絡会（JIPAD・ジャイパッド）



概要

- 【名称】JIPAD: Japan International Public-Private Association for Disaster Risk Reduction 【設立】令和元年8月23日(金)
- 【目的】「インフラシステム輸出戦略」等を踏まえ、官民一体となった我が国の防災技術の海外展開を促進し、世界各国の防災能力向上を主導する。
- 【会員企業・団体】防災技術の海外展開に関心のある製造、建設・エンジニアリング、調査・設計、商社、通信、保険等の分野の**205企業・団体**
(2022年1月15日時点)
- 【事務局】内閣府(防災担当)
- 【運営協力省庁・団体】内閣官房、内閣府(科学技術・イノベーション担当)、総務省、消防庁、外務省、経産省、国交省、気象庁、環境省、防衛省、JICA、JETRO、(一社)日本防災プラットフォーム(JBP)、アジア防災センター

主な活動

① 官民連絡会の開催

- 会員企業・団体が一堂に会し、防災技術の海外展開に資する情報共有・意見交換を行う。
【第1回】2019年8月23日(金)場所:内閣府内 【第2回】2019年12月11日(水)場所:三田共用会議所内

② 官民防災セミナーの開催

- 海外各国に対し、我が国の防災政策、技術やノウハウを一体的に紹介するとともに、官民ネットワークを構築し、防災協力関係を強化する。

(1) 海外開催:

ターゲット国へ訪問し、実施

(2) 東京開催:

JICA研修等の各国防災行政幹部や担当官
訪日の機会をとらえ、東京において実施

< 2019年度の開催対象国 >

- ・トルコ: 2019年11月25日(月)
- ・エクアドル: 2020年1月20日(月)
- ・コロンビア: 2020年1月22日(水)

< 2019年度の開催対象国 >

- ・ブルガリア: 2019年10月2日(水)
- ・アフリカ諸国: 2019年10月23日(水)
- ・ASEAN諸国: 2019年10月23日(水)
- ・モザンビーク: 2019年11月8日(金)
- ・島嶼国: 2019年11月11日(月)
- ・ガーナ共和国: 2020年1月29日(水)
- ・ネパール他5カ国: 2020年2月6日(木)
- ・モルディブ: 2020年2月12日(水)
- ・西バルカン諸国: 2020年2月17日(月)
- ・モザンビーク: 2020年2月19日(水)
- ・ミャンマー: 2020年2月27日(木)

参考

インフラシステム輸出戦略 (2019年度改訂版)(抜粋)

第2章 具体的施策

3. 質の高いインフラの推進

③ 防災先進国としての経験・技術を活用した防災主流化の主導、防災技術の海外展開、気候変動対応(前略)また、今後とも拡大する世界の防災市場において、国際援助機関等とも連携しつつ我が国防災技術の積極的な広報を展開し、ODA等を活用して我が国の防災技術・ノウハウを普及させることで、防災インフラの海外展開につなげる。

2020年活動内容

① JIPAD協議会

- 日時: 2020年12月21日(月)
- 場所: オンライン会議(ZOOM)で実施(JICA会議室より配信)
- 出席者: 内閣府: 村川企画官ほか、JICA、会員企業62社
- 内容: ・内閣府の取組紹介
・国別防災情報調査の現状説明(八千代エンジニアリング)
・企業ソリューションプロファイルの作成協力依頼
・JICAの防災に関する取組報告とお知らせ共有

② 国別防災情報作成

- 対象国: ・本調査: 5ヶ国
(インドネシア、ベトナム、フィリピン、ミャンマー、インド)
・予備調査: 6カ国
(アメリカ合衆国、バングラデシュ、マレーシア、カンボジア、チリ、トルコ)

③ 企業ソリューションプロファイルの作成

- 49企業・団体(118技術)の提出